

事務事業事後評価表

<<基本情報>>

事務事業の名称 【1】	市有財産管理事業		担当課【2】	管財課
			評価者(担当者)	小山 恭徳
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(5)行財政運営の効率化		
	施策区分	(4)行政施設の整備と有効活用		
			重点 施策【4】	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 事務分掌条例施行規則 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 公共施設適正配置計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 2 項 1 目 5 細目 1			

<<事務事業の目的>>

事務事業の実施背景 (どのような問題又は ニーズがあるのか) 【8】	市有財産(土地・建物・庁用車)については土地の管理や施設機器の修繕等、長期にわたり維持管理費が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	市有財産
意図(どのような状態に したいのか) 【10】	市有財産の長期的な維持管理につなげる。

<<事務事業の概要>>

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	玉名市では現在、土地が約2152件、建物が971件の財産を所有しており、これらの財産については、紙台帳で把握していたものを、パソコンへのデータ移行作業を行い、作業の効率化を図る。また、これらの財産に付随する登記や、修繕、清掃を行い、庁用車についても全体的に管理するうえで、稼動状況等の調査を行い適正な配置の検討を行う。	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 市有財産管理業務 ② 不動産登記業務 ③ 公有財産台帳管理事業 ④ 庁用車管理事業 ⑤

<<事務事業実施に係るコスト>>

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	58,126	59,165	90,453	84,573	
		【16】小計	58,126	59,165	90,453	84,573	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	1.00	0.90	1.60	1.60	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,691	5,685	5,685	5,685	
【17】小計		5,691	5,117	9,096	9,096		
合計		63,817	64,282	99,549	93,669		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 市有財産管理業務	庁舎等の施設の修繕・敷地の草刈等を行う。	修繕件数	件	72	57	39	30
② 不動産登記業務	市有財産の登記を行う。	不動産登記件数	件	186	181	235	200
③ 公有財産台帳管理事業	土地建物の資産や債務の実態を把握する。	財産管理件数	件	3,123	3,123	3,123	3,123
④ 庁用車管理事業	庁用車(共用車)の点検、修繕等の管理。	車検車両台数	台	17	15	20	21
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1						
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定)	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	市で行うべき業務を行い、事業の効率化を図り、現状のまま継続していく。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市有財産の台帳チェックが必要。庁用車管理の方法も検討する必要がある。(駐車場が課題である。)	評価責任者 仲山 裕貴
------------------	--	----------------